

リサイクル関連イベント

いずれも会場は高崎市リユースセンター（倉賀野町、NTT 東日本・関越域内）で、時間は午前9時30分～午後2時30分です。

問い合わせは、一般廃棄物対策課（☎321-1253）へ。

リユース品の公開展示

●期日＝11月9日(土)・10日(日) ●内容＝タンスやテーブルなどの粗大ごみの中から、再利用可能な良品を展示し、1人1点まで無料で提供（重複したときは抽選）●対象＝18歳以上の人 ●持ってくる物＝運転免許証など本人確認ができる物 ●引き渡し日時＝11月16日(土)～24日(日)、午前10時～午後3時（土・日曜日、祝日は午前9時～正午）

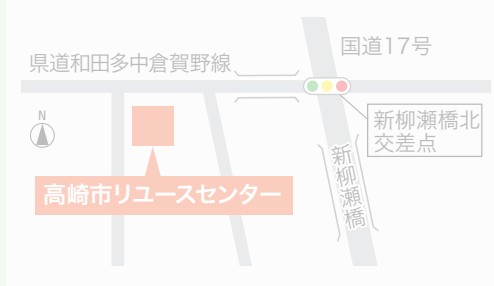
古着・古布・古本の回収と交換会

●期日＝11月9日(土) ●内容＝家庭で不要になった古本を回収し、必要な人に譲渡・回収できる古着・古布＝洗濯してあり汚れや破れがない衣類、タオル、フリース、毛布など。回収できない古着＝単製品、靴下、子供服、使用した布製品、はんこや、ななめがけの中綴り入りの布製品。●期日＝11月9日(土) ●内容＝古着・古布の回収と交換会。●期日＝11月9日(土) ●内容＝古着・古布の回収と交換会。●期日＝11月9日(土) ●内容＝古着・古布の回収と交換会。

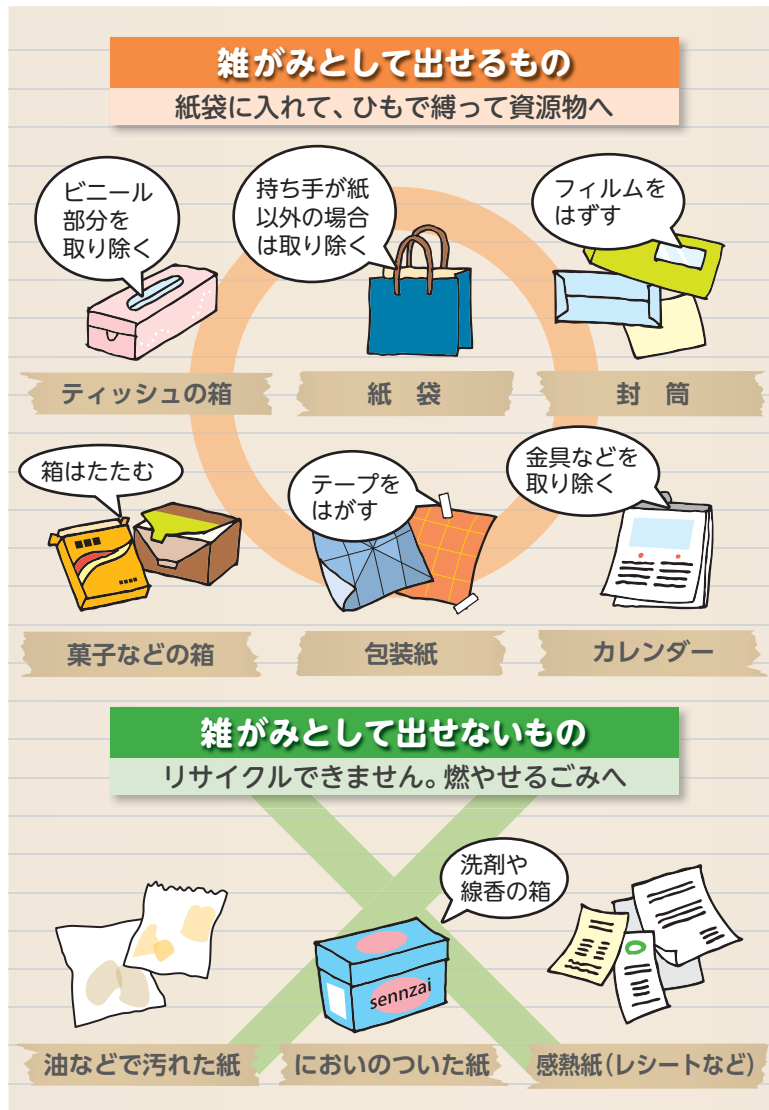
使用済み小型家電の回収

●期日＝11月10日 ●回収できる物＝電気や電池で動く小型家電（おおむね50cm四方までの物）●回収できない物＝家電リサイクル対象機器（テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機）、布や木製部分のある製品（電気カーペットや木製スピーカーなど）、電球、蛍光灯、電池 ●注意＝パソコンや携帯電話などの個人情報、事前に削除してください

【会場案内図】



(7) 高崎市役所 ☎027-321-1111



ごみの分別に取り組んでいる人に聞きました

分別したものが資源として再生されるのがうれしいですね

interview

深澤 紘司さん
(倉賀野町)



私の住んでいる地区では、環境保健委員さんの呼びかけで2年ほど前から、資源物の収集日に住民が交代でごみステーションの立ち会いをしています。その時に、ごみの分別もちゃんとやろうとみんなで決めました。地区全体の意識が高まって、今は一人一人がしっかり分別しています。もちろん、雑がみも分別していますよ。雑がみを入れる紙袋がいっぱいになっていくのを見て、分別したものが資源として再生されると思うとうれしくなります。ちょっとした「ひと手間」でごみが減らせるのがいいですね。



ごみステーションで分別を行う環境保健委員(手前)と地域の皆さん。正しく分別することが、ごみの減量や資源の有効活用につながります

3Rの実践や雑がみの分別をお願いします

ごみの減量や分別にご協力を

毎日の生活で出るごみ。

本市のごみ排出量は、まだまだ高い水準です。

ごみを減らすためには、皆さん一人一人の「ひと手間」が必要です。

問い合わせは、一般廃棄物対策課（☎321-1253）へ。

3Rでのごみの減量を

スリーアール
3Rは、ごみの排出を減らして、限りある資源を有効に使うという取り組みです（下記参照）。詰め替えができる商品を選ぶ、マイ箸やマイバッグを使う、不要品は捨てずに人に譲るなど、ちょっとした心がけでごみを減らすことができます。

日ごろから3Rを実践して、ごみ減量と環境への配慮にご協力ください。

雑がみなどの分別がごみの減量につながります

正しい分別も、ごみの減

便利なアプリを配信中です

ごみの収集日や分別方法が簡単に調べられる無料のスマートフォン向けアプリを、市ホームページ（左記）からインストールできます。通信料は利用者負担です。



3R(スリーアール)でごみの減量にご協力ください

- Reduce** (ごみの発生を抑制する) ●不要なものを買わない ●日用品などを最後まで使い切る
- Reuse** (捨てずに繰り返し使う) ●瓶などの再利用できる容器を選ぶ ●家電などは修理して使う
- Recycle** (資源として再利用する) ●紙やペットボトルは資源物として出す ●リサイクル商品を買う